

「登龍中の顔」として

対面式・部活動紹介・龍児の集い・掃除、給食ボランティアなど、様々な場面で全校をリードする場面がありました。その中で、「さすが3年生・・・」「3年生のおかげで・・・」という言葉も多くもらいました。これらの言葉は、リーダーだけがもらっているわけではありません。例えば、給食活動。生徒会メンバーが1年生教室に手伝いにいっても、教室は教室で「あたりまえ」のように給食活動が行われていました。だからこそ、リーダーも安心して教室を開けられます。



これが、「いちぶんのいち」の力を発揮するということです。また、学年全体としても、時間がない中でも対面式で合唱を披露したり、集会中の話の聞き方で姿を見せたりと、大きな力を発揮した姿を見せることができました。新しい班・係としても動き出し、それぞれが「いちぶんのいち」を発揮する場が出てきました。5月は、修学旅行があります。修学旅行では、それぞれが1ヶ月で高めた力を発揮し、「最後」の研修を楽しく、学びのある研修にしていきたいと思います。

「自己の理解を深める」



また、授業参観では「進路」について考えました。進路選択で大事なことは、「自己の理解を深める」「自分を高める」「視野を広める」「正しい情報を収集する」の4つだということを学びました。第1回の進路希望調査を見ていると、自分の進路がはっきり決まっている人はまだ少なそうだと感じました。今できることは、「自己の理解を深める」ことと「自分を高める」ことです。GWには、少しゆっくりできる時間があると思います。そういう時に、高校卒業後の進路のこと、高校で3年間頑張りたいこと、自分が得意なことなどをじっくり見つめ直してみてください。その上で、自分が目指すべき道に対し、どれだけ努力が必要なのかも考え、実践していきたいと思います。今の努力が、将来の自分の道を拓いていきます。

保護者の皆様へ

授業参観・学年懇談へのご参加ありがとうございました。3年生としてのスタートの授業や学年懇談の中で、今年度のスタートの一端をわかっていただけたかと思います。また、進路希望調査の提出期限厳守にご協力ありがとうございました。1人ひとりの進路を大切にしていこうためにも、今後ともご協力よろしくお願いします。

